

基本理念

豊中市の中核病院として
「心温かな信頼される医療」
を提供します。

基本方針

1. 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざします。
2. 地域の中核病院として安全で質の高い医療を提供します。
3. 医療機関との連携を密にし、市民の健康を守るために努力します。
4. 高齢化社会に対応する医療を推進します。
5. 医療従事者の教育・研修の充実を図ります。

病院だより

TOYONAKA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

とよなか No.21

糖尿病人口 2,210 万人 厚生労働省「糖尿病実態調査」

自覚症状がないことによって放置され、病状が進み多くの恐ろしい合併症を引き起こす糖尿病。心筋梗塞や脳梗塞、眼底出血、腎不全になってから不幸にも受診されるケースが未だ後をたちません。

平成19年(2007年)糖尿病患者は890万人を超え、糖尿病予備軍※と合わせると2,210万人と年々増加しています。

※糖尿病予備軍：糖尿病の前段階状態で、実態調査では糖尿病の可能性が否定できない人を含みます。

● 糖尿病とは？

糖尿病とは、エネルギー源であるブドウ糖を有効活用するホルモン（インスリン）が正常に作用しないため、血糖値※が慢性的に高くなってしまふことをいいます。一度、糖尿病になってしまふと、治すことは困難です。

※血液中の糖…血糖、血糖の濃度…血糖値

1型糖尿病

膵臓がなんらかの原因でインスリンをほとんど（全く）作らなくなったためにおこる。

糖尿病のタイプ

妊娠糖尿病

胎盤から妊娠を順調に進めるため分泌されているホルモンがインスリンの作用を弱める働きがある。妊娠をきっかけに発症する糖尿病で胎児と母体に影響する。

2型糖尿病

インスリンの分泌量の低下、作用の低下による。食生活や運動など生活習慣が大きくかかっている。日本人の場合、95%が2型糖尿病。

平成22年度
糖尿病患者当院実績
1型 11人
2型・その他 271人

治療せずに
高血糖状態のまま
放置していると

高血糖状態が持続することにより
細い血管がぎずつつけられ障害がおこる。

3大合併症

糖尿病神経障害

神経が部分的に死滅するために発症

糖尿病網膜症

最悪の場合失明となる

糖尿病腎症

人工透析を受けなければならなくなる
第1位の原因

その他の合併症

動脈硬化
糖尿病性壊疽
白内障
緑内障

合併症を防ぐには

糖尿病は慢性疾患であり生涯つきあっていかなければなりません。しかし、適切な血糖コントロールを続ければ、普通の人とほとんど変わらない生活ができます。

血糖コントロール

食事療法

運動療法

薬物療法

医師の指導に従って
良好な血糖コントロールを！

